

特殊詐欺被害と相談状況抜粋(令和8年3月中)

番号	種別	被害関係	情報提供者	手段 相手方	相手方の文言等	被害
1	還付金詐欺	【発生日】 2月27日 【場所】 伊予郡 松前町	60歳代 女性	固定電話 松前町役場の職員を名乗る男(電話番号:不明) (被害額:約145万円)	「保険料の払い戻しの書類を送っているが、届いていますか。」 「期限が過ぎていたので早く手続きをしてほしい。」 「自宅近くにATMがあるはずですよ。」 「ATMで手続きをしてください。」 「ATMの操作はサポートコールセンターがあるので、指示に従ってください。」 「ATMの操作はサポートコールセンターがあるので、指示に従ってください。」 その後、ATMコーナーに行き、サポートコールセンターに電話して、指示通りATMを操作したところ、3回にわたり指定された口座に合計約145万円を振り込まれた。	有
2	二七警察詐欺	【発生日】 3月17日 【場所】 松山市	70歳代 男性	固定電話 ①NTTの職員を名乗る男 ②警察官を名乗る男 (電話番号:不明)	①から「あなたが去年契約した携帯電話が不正契約で、 犯罪に使われています。 」などと電話があった。 ②から「被害届の公文書番号は〇番です。」 「 守秘義務があるので家族や他人に話してはいけません。 」などと電話があった。	無
3	架空料金請求詐欺	【発生日】 令和6年6月頃 【場所】 今治市	50歳代 男性	SNS 性別不明のアカウント (被害額:約960万円)	令和6年6月頃、 副業に関する広告から別のSNSに誘導 され、「動画を視聴してスクリーンショットを送るだけで報酬が受け取れる」という内容の副業を紹介されたのち、副業専用のメッセージアプリに誘導された。 その後、アプリ上の指示通り動画を視聴するなどしたところ、 実際に報酬が振り込まれた。 こうして、副業を続けていた令和7年6月頃、「高額報酬の案件がある。」 「ビットコインを購入すると、購入した金額以上の現金が戻ってくる。」 と新たな副業を持ち掛けられビットコインを購入した。 しかし、「指定された操作を時間内にできてない。」 と言われ 違約金などを請求 され、合計約960万円を指定された口座に振り込んだ。	有
4	二七警察詐欺	【発生日】 3月23日 【場所】 四国中央市	70歳代 男性	固定電話 ①郵便局員を名乗る男 ②警察官を名乗る男 (電話番号:不明)	①から「あなたが出した郵便物の保管期限が切れている。氏名、住所、連絡先を教えてください。」 「 こちらから警察に繋がります。 」などと電話があった。 ②から「個人情報不正に利用されている。」 「 今から電話口で供述調書を作成します。 」などと電話があった。	無
5	二七警察詐欺	【発生日】 3月25日 【場所】 今治市	30歳代 男性	携帯電話 ①警察官を名乗る男 (電話番号:携帯電話番号) ②検事を名乗る男 (被害額:250万円)	①から「詐欺グループの一人を逮捕したが、証拠品の中からあなたのクレジットカードが出てきた。」 「 取調べをするため、こちら(県外)まで来れますか。 」などと電話があった。 被害者が断ると、「 ビデオ通話で取調べをしましょう。 」 と言われ、 SNSのビデオ通話に誘導 された。 ②から「無罪であることを証明し、逮捕状を取り下げるためには、指定された口座にお金を振り込む必要がある。」 「捜査が終われば、全額返金する。」 などとと言われ、指定された口座に合計250万円を振り込んだ。	有